

Profil des interprètes



野平 一郎 (ピアノ)

1953年生まれ。東京藝術大学、同大学院修士課程作曲科を修了後、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に学ぶ。作曲、ピアノ、指揮、プロデュース、教育などの多方面にわたる活動を行う。

ピアニストとしては内外の主要オーケストラにソリストとして出演する一方、多くの国際的な名手たちと共演し、室内楽奏者としても活躍。古典から現代までレパートリーは幅広い。100曲以上に及ぶ作品の中には、フランス文化庁、アンサンブル・アントルコンタンボラン、IRCAM、ベルリン・ドイツ交響楽団、モントリオール交響楽団、ヴェネツィア・ビエンナーレ、国立劇場その他からの委嘱作品がある。

第35回サントリー音楽賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞、第44回、第61回尾高賞などを受賞。12年紫綬褒章、18年日本芸術院賞を受賞。東京藝術大学名誉教授。東京音楽大学作曲科教授。東京文化会館音楽監督。日本フォーレ協会会長。



鎌田 直純 (バリトン)

東京藝術大学卒業、同大学院修了。大学院在学中に『ペレアスとメリザンド』のペレアス役に抜擢。大学院修了後1982年渡欧。フランシスコ・ヴィニャス国際コンクール(パルセルナ)他、ヨーロッパの音楽コンクールに入賞。パリ・エコール・ノルマル音楽院首席修了。パリを中心に演奏活動後1992年帰国。オペラ『ロミオとジュリエット』、『ホフマン物語』など多数の舞台に出演。ジャン・フルネ指揮による東京都響定期『ペレアスとメリザンド』のペレアス、フォーレ『レクイエム』

のCDでバリトン・ソロを歌う。2016年は7月にフランスのラングドック地方でのセヴラック音楽祭に出演。二期会、日本フォーレ協会、二期会フランス歌曲研究会、コンセルC、日本セヴラック協会会員。東京学芸大学名誉教授、現在小田原短期大学教授。



駒井 ゆり子 (ソプラノ)

東京音楽大学、同大学院修了。二期会オペラ研究所を優秀賞、奨励賞を得て修了。パリ・エコール・ノルマル音楽院にてコンサーティストディプロムを声乐と室内楽で審査員満場一致及び称賛付きを得て取得し、首席で修了。

全日本学生音楽コンクール第2位、長久手国際オペラ声楽コンクール第3位、モーツァルトコンクール第2位、東京音楽コンクール第2位、国際ベルヴェデーレオペラコンクール日本代表及び盛岡賞、ヴェローナオペラコンクール日本代表、国際フランス声楽コンクール特別賞等、内外のコンクールで上位入賞を果たし、トゥールーズ国際フランス歌曲コンクールでは最優秀ピアノ声楽デュオ賞を受賞。

文化庁海外派遣研修員(パリ)。二期会フランス歌曲研究会運営委員。日本フォーレ協会会員。桐朋学園大学講師。二期会会員。

吉田 加南子 (詩解説)

詩人、フランス文学者、学習院大学名誉教授。著書に『言葉の向こうから』(みすず書房)、『幸福論』(思潮社)、詩集『定本 闇』(思潮社/高見順賞)、『吉田加南子詩集』(思潮社)など。翻訳・編訳に『デュブーシェ詩集』(思潮社)、サガン『サラ・ベルナール』(河出書房新社)、ソニア・リキエル『祝祭』(青土社)、『愛のフランス詩集-作品に書きたい言葉-』(天來書院)、『フランス詩のひととき』(白水社)、共訳に『フランス詩大系』(青土社)など。



中山 慎太郎 (詩解説)

跡見学園女子大学専任講師、学習院大学非常勤講師。学習院大学人文科学研究科フランス文学専攻博士課程単位取得退学、リヨン第二大学文学芸術博士 (Les figures du sujet lyrique dans la poésie contemporaine - Jacques Dupin, Philippe Jaccottet et Jacques Réda, 2016)。

Programme

第1部-19世紀

1. 詩: アルフォンス・ド・ラマルティエヌ 作曲: シャルル・グノー
「夕暮れ」 *Le Soir*
2. 詩: テオフィル・ゴーチエ 作曲: エクトル・ベルリオーズ
「ヴィラネル」 *Villanelle*
(原詩: 「リズムカルなヴィラネル」 *Villanelle rythmique*)
3. 詩: シャルル・ボードレール 作曲: アンリ・デュバルク
「旅への誘い」 *L'Invitation au voyage*
4. 詩: ポール・ヴェルレーヌ 作曲: ガブリエル・フォーレ
「憂鬱」 *Spleen*
(原詩: 「私の心に雨が降る…」 *Il pleure dans mon cœur...*)
5. 詩: ポール・ヴェルレーヌ 作曲: ガブリエル・フォーレ
「月の光」 *Clair de lune*
6. 詩: ポール・ヴェルレーヌ 作曲: クロード・ドビュッシー
「月の光」 *Clair de lune*

休憩

第2部-20世紀

1. 詩: ヴァンサン・イSPA 作曲: エリック・サティ
「やさしく」 *Tendrement*
2. 詩: ポール・クロードル 作曲: アルチュール・オネゲル
「午睡」 *Sieste*
3. 詩: ギヨーム・アポリネール 作曲: フランシス・プーランク
「オルクニーズの唄」 *Chanson d'Orkenise*
4. 詩: ルイ・アラゴン 作曲: フランシス・プーランク
「C」 *c*
5. 詩: ジャン・コクトー 作曲: フランシス・プーランク
「モンテカルロの女」 *La Dame de Monte-Carlo*

※曲目に変更になる場合もございます

※当日は詩の原文・翻訳をお渡しいたします



アクセス

- JR山手線 目白駅下車すぐ
- 東京メトロ副都心線 雑司が谷駅下車 徒歩約7分

フランス詩と歌曲の夕べ

主催: 学習院大学文学部フランス語圏文化学科

共催: 学習院大学文学会

問い合わせ先

学習院大学文学部フランス語圏文化学科

[URL] <http://fr-gakushuin.jp/> [Twitter] @fr_gakushuin